



<学校評価アンケート結果特別号>>

令和5年2月24日
京都市立北醍醐小学校
校長 山本 太郎
☎075-572-5353

<令和4年度 学校教育目標>

仲間と未来を創造し 自ら学ぶ子どもを育てる ～やる気・粘り強さ・思いやりの心～

〈目指す子ども像〉

- ◎自分の思いを発信できる子
- ◎他者と協働し考え合う子
- ◎命を考える子
- ◎自らの学びを進められる子

令和4年度第2回「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。結果をご報告いたします。

本校教育活動について第2回目の学校評価アンケートを実施させていただきました。インターネットを活用した回答を導入させていただきましたが、保護者の皆様にはご理解とご協力を賜り、学校評価アンケートを実施することができました。有難うございました。

児童、保護者、教職員へのアンケート11項目を集計し、「よくできている」「大体できている」を合わせ<実現度>として示させていただきます。

R4 第2回「学校評価アンケート」結果

児童	実現度		保護者	実現度		教職員	実現度	
	前期	後期		前期	後期		前期	後期
①学校に行くのは楽しい。	91.1%	87.0%	①お子さんは、安心して楽しく学校に通っている。	97.8%	93.0%	①「目指す子ども像」を意識して取り組み、児童が安心して活動できるよう教育活動を進めている。	92.9%	87.5%
②友だちにやさしくし、仲よく学習したり活動したりしている。	94.9%	93.5%	②お子さんは、友だちにやさしくし、互いに気もちよく関わり、仲よく学校生活を送っている。	94.8%	91.2%	②互いを大切にする子どもの育成を目指し、「～さんと呼ぶ」「正しい言葉遣い」等を指導し、児童の身についてきている。	85.7%	93.8%
③自分からあいさつしている。	88.6%	85.1%	③お子さんは、家や地域で進んであいさつしている。	77.2%	74.6%	③進んで挨拶するような指導や褒める評価をし、子どもは意欲的に活動するようになってきている。	92.3%	93.3%
④困ったときや分からないときなどは、先生に相談している。	82.9%	76.0%	④学校は、子どもについて気軽に相談でき、適切に応じてくれる。	88.9%	82.5%	④子どもや保護者の相談に適切に応じられている。	91.7%	91.7%
⑤授業では、めあてを意識して学習し、わかったこと、わからなかったことをふりかえっている。	84.2%	79.9%	⑤お子さんからは、授業で積極的に学ぼうとする様子がうかがえる。	83.8%	80.7%	⑤ねらいを明確にし、教える事と児童が主体的に活動する事を計画し、児童の身についてきている。	90.0%	88.9%
⑥学校や家で、自分から読書している。	76.6%	67.5%	⑥お子さんは、読書に親しんでいる。	57.1%	60.5%	⑥読書や図書の活用を意図的に指導し、児童自らが進んで読書活動をするようになってきている。	90.9%	91.7%
⑦家で学年に合った家庭学習をしている。（1年生15分、2年生30分、3年生45分、4年生60分、5・6年生60分～90分）	73.4%	73.4%	⑦お子さんは、「15分×学年（5・6年生は60分～90分）」の家庭学習（宿題）の習慣が身についている。	80.9%	73.7%	⑦授業と家庭学習を連動させた課題や、読書活動を位置づけた家庭学習の充実に取り組んでいる。	100.0%	90.9%
⑧学校のきまりや交通のルールを守っている。	93.7%	95.5%	⑧お子さんは、学校のきまりや安全のルールを意識し、守っている。	95.6%	93.0%	⑧きまりや安全のルールを守ることが行動化され、児童に定着してきている。	91.7%	71.4%
⑨毎日、決まった時間に早ね早おきをし、顔をあらって歯みがきをし、朝ごはんを食べて登校している。	89.9%	92.2%	⑨お子さんは、十分な睡眠をとり、早起き、洗顔、歯みがきをし、朝ごはんを食べるなど基本的な生活習慣が身についている。	92.6%	88.6%	⑨基本的習慣や自らの健康・命を守る意識の高揚と行動化に取り組み、児童の身についてきている。	100.0%	85.7%
⑩学校では、安全に気をつけて安心して活動している。	95.6%	94.2%	⑩学校は、安全面における適切な配慮をしている。	96.3%	91.2%	⑩ルール遵守や危険予測の指導を進め、自ら判断し適切に行動できる力や、社会的な規範意識の高揚に取り組み、児童に定着してきている。	72.7%	53.8%
⑪下級生に優しく接することや、自分が上級生になっていくことを楽しみにしている。	93.0%	88.3%	⑪お子さんは、下級生を大切にしたり、上級生と仲よくしたりしている。	96.3%	93.9%	⑪児童は、縦割り活動を中心に仲間を大切にしたり、下級生に優しくしたりしている。	90.9%	84.6%